

長崎港空NEWS

2021 Autumn (秋号)

- ・今回紹介する工事
～佐世保港前畑地区 岸壁改良工事～
～長崎空港 エプロン改良工事～
- ・クルーズ船運航再開
- ・青方港釣り文化振興
モデル港として始動
- ・トピックス
～認定式及び授与式を開催～
～現場見学会を開催～



11月10日 長崎港にコロナ感染拡大後初寄港



長崎空港エプロン改良工事施工状況(舗装版取壊し)

佐世保港の進捗状況

事業概要

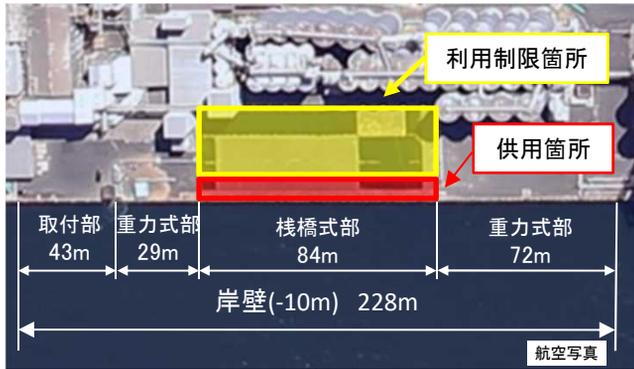
佐世保港前畑地区は、飼料サイロや飼料工場が岸壁背後に立地しており、西九州地域の畜産を支える物流拠点となっています。しかしながら岸壁(-10m)は建設後約50年が経過し、老朽化により一部利用制限がかけられており、岸壁本来の機能を回復する工事を実施しています。

工事の流れ

改良する岸壁の構造は栈橋式部、重力式部、取付部に分かれます。栈橋式部の工事の大まかな流れは以下のとおりです。

- ①既設床版・鋼管杭撤去工
老朽化した既設の床版・桁・鋼管杭を撤去します。
- ②先行掘削
鋼管杭打設箇所を先行して掘削します。
- ③鋼管杭打設
新しい床版を据え付けるための基礎部となる鋼管杭を打設します。
- ④上部桁設置
床版を据え付けるための桁を設置します。

- ⑤床版据付
上部桁の上に新しい床版を据え付けます。
- ⑥舗装工
床版の上面を舗装します。



岸壁の一部を供用開始しました！

6月28日に、岸壁(-10m)栈橋式部の海側を供用開始しました。供用開始されたことで、背後企業の荷役活動が改善されました。

現在は栈橋式部の陸側の工事を進めており、重力式部、取付部の工事も今後行い、令和4年度完成予定です。

長崎空港の進捗状況

事業概要

航空機の安全運航を維持するため、コンクリート舗装部の角欠けやひび割れなどの劣化が進行しているエプロン※1を、新しい舗装へ打ち替えます。

工事の流れ

エプロンの舗装工事は航空機の運航に影響を与えないよう、22：00～7：00の夜間に行います。

- ①舗装版取壊し
劣化した舗装版をバックホウで取壊します。
- ②コンクリート打設・敷均し
コンクリートを舗装箇所に流し込み、敷均します。
- ③締め固め
バイブレーターを使用し、コンクリートを締め固めます。
- ④仕上げ均し
仕上げ機を使用し、舗装面を綺麗に仕上げます。
- ⑤養生
養生して、コンクリートの強度を確保します。



今年度は整備されて約40年が経過し、劣化が進行している9SP※2のエプロンを新しい舗装に打ち替えています。



※1：旅客の乗降、貨物の積み降ろし、燃料補給及び整備点検等の航空機が駐機するための施設

※2：SPOT（エプロン（駐機場）内で航空機を個別に駐機する位置のこと）の略

クルーズ船運航再開

コロナ感染拡大後初寄港

新型コロナウイルスの感染拡大後、長崎港ではクルーズ船の運航見合わせが続いていましたが、11月10日に乗客約100人を乗せた飛鳥Ⅱが入港しました。乗客を乗せた長崎港へのクルーズ船寄港は、令和2年2月13日から14日に寄港した「ぱしふいっくびいなす」以来、約1年9ヶ月ぶりとなります。

着岸した松が枝岸壁では、新型コロナ感染症に対する取り組みとして、(公社)日本港湾協会が定めたガイドラインに沿って、消毒や検温を行うなどの対応が取られていました。

乗客は、長崎駅やハウステンボス、市内の観光に向かわれ、また、松が枝岸壁では市民の方が久しぶりに寄港したクルーズ船を歓迎するなど、賑わいを見せていました。

ちなみに長崎港は1958年のカロニア号の初寄港以来、60年間継続してクルーズ船が寄港しており、寄港したクルーズ船の数は累計2000隻を超えています。



飛鳥Ⅱ入港

飛鳥Ⅱ 基本情報	
総トン数	50,142GT
全長	241m
型幅	29.6m
喫水	7.8m
乗客数	通常時:872人 今回寄港時:100人
客室数	436室

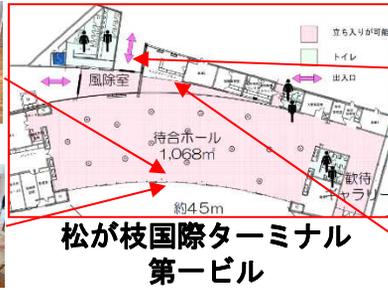
コロナ対策



消毒



検温



松が枝国際ターミナル第一ビル



検温



パーティーション

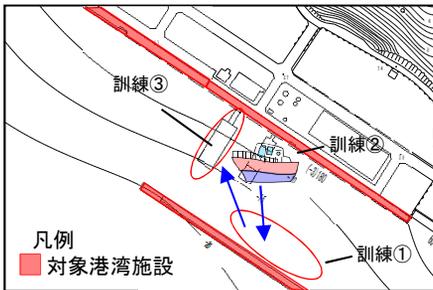
青方港 釣り文化振興モデル港として始動

水難訓練・釣り大会

令和2年8月3日に「釣り文化振興モデル港」※1として、指定された青方港(新上五島町)における取り組みを紹介します。青方港は長崎県内および全国の離島として、初めての指定港となります。

水難訓練

7月13日安全体制充実への取り組みの一環として、海中転落者が発生した際、迅速な救助活動を行えるように水難訓練を実施されました。



訓練の流れ

- 訓練①:防波堤から転落した要救助者を浮輪等で救出
- 訓練②:海へ転落した要救助者を船内に引き上げる
- 訓練③:船内に引き上げた要救助者を浮桟橋に引き渡す

訓練参加者

上五島町漁業協同組合、新上五島町、新上五島町消防本部、長崎県五島振興局上五島支所



訓練状況

釣り大会

11月28日「土木の日」※2関連イベントとして、釣り大会が開催され、地元の小学生とその保護者ら約50人が参加しました。



目指すは優勝!

すごい!

たくさん釣るぞ~

釣竿、仕掛け、餌は自由のため、参加者はそれぞれ自分なりに工夫して、釣りを楽しんでいました。

小さいけど釣れた!



密を避けるため、岸壁を3mピッチに区分けして、釣り場が指定されていました。

ありがとうございます!



釣り上げた魚の重量で競い合い、優勝者には景品が贈呈されました。

優勝おめでとうございます!



当事務所の職員も釣り大会に参加しました。釣果は小さい魚2匹だけでした。「次回の釣り大会では大物目指して、頑張ります!」

※1:「釣り文化振興モデル港」とは、国土交通省港湾局が観光資源としての港湾における釣り施設や既存の防波堤等の利活用を進めており、地域の関係者による地方創生を目的とした釣り文化振興の取組が進められている港湾を「モデル港」として募集し、「釣り文化進行モデル港」として指定するもの。

※2:「土木の日」を分解すると「十一」と「十八」になることから、土木学会の前身である「工学会」の創立が「11月18日」であることから、11月18日を「土木の日」として制定したものの。

県内初のみなとまちづくりマイスター誕生

9月30日に、口之津港ターミナルビルで「みなとまちづくり」に貢献したとして「みなとまちづくりマイスター」※1に認定された塩田善之氏に対し、国土交通省港湾局長賞の授与を行いました。「みなとオアシスくちのつ」運営協議会の会長でもある塩田氏の、みなとイルミネーション事業やバンド活動などを通じて口之津港の活性化に貢献してきた取組が評価されました。「みなとまちづくりマイスター」として認定されるのは塩田氏が県内初となります。

塩田氏のこれまでの活動内容

- ・みなとイルミネーション事業
- ・バンド活動
- ・ターミナルプレス発行
- ・フォトコンテスト
- ・物産市

etc



みなとイルミネーション

ターミナルプレス

塩田氏の挨拶

塩田氏は、「コロナウイルスが何時収束するかは予測が付きませんが、置かれた状況において、出来る形で活動を続けて行きたい。みなとまちづくりの活動が単なるボランティアではなく、口之津港のまちに暮らす人たちに、なんらかの利益をもたらすような活動につなげていければ最高と考えている。」と抱負を述べられました。



右から松本南島原市長、「みなとまちづくりマイスター」に認定された塩田氏、大庭所長、釘田企画調整課長

※1: みなとまちづくりを通じて地域活性化などの成果が得られた事例について中心的役割を担った方の中から、毎年1回(一社)ウォーターフロント協会が認定するもの(総認定者数48名 R3.10.28現在)

スキルアップを目指して

10月18日に、当事務所の事務系職員と非常勤職員向けに、若手技術職員がプレゼンのスキルアップを目的とした現場見学会を開催しました。

普段現場に赴くことの少ない事務系職員等にとっては、港湾工事のスケールの大きさを肌で感じ取れる、貴重な現場見学会となりました。

参加した職員からは、「現場に赴く機会があまり無かったため、自分の業務と港湾工事の繋がりを感じにくかったが、見学会を通して、繋がりを感ずることができた。」など好評でした。

なるほど!なるほど!

難しいな、..

現在は、先行掘削という工事をしています。



熱心に説明を受ける職員 プレゼンする若手職員



長崎開港 450周年
SINCE 1571



国土交通省 九州地方整備局
長崎港湾・空港整備事務所



〒850-0961 長崎市小ヶ倉町3丁目76-72

TEL: 095-878-5175 FAX: 095-878-6734

URL: <https://www.pa.qsr.mlit.go.jp/nagasaki/>

フリーダイヤル おーいに よくなれ みなと
0120-497-370

最寄りの港湾・空港整備事務所につながります

長崎港湾・空港整備事務所の業務内容

当事務所では、重要港湾における国が行う港湾施設の整備(岸壁、防波堤、航路、泊地など)と長崎空港の土木施設(滑走路、誘導路、エプロン等)の整備を行っています。具体的には、施設を整備するための工事の発注や監督業務、工事を発注するための予算の要求などを行っています。

また、海やみなとに関する相談、アドバイス、出前講座等を行っています。

- ※開発保全航路・・・国が開発及び保全を行う重要な航路のこと
- 長崎県内の開発保全航路・・・蟬蛾ノ瀬戸航路(じょうがのせとこうろ)
- 万瀬戸航路(まんぜせとこうろ)
- 平戸瀬戸航路(ひらどせとこうろ)

出前講座とは・・・?

出前講座では、職員が皆さんの職場や学校等に
出向き港・空港について
分かりやすく説明します。

